

鹿児島市で確認されたマンゲースについて

確認の経緯

- 2009年6月22日、鹿児島県が、鹿児島市喜入^{きいれ}付近でマンゲースの生息がみられることを発表
 - ・2007年、高校教諭がマンゲースの轢死体を収容
 - ・2009年4月、野鳥の会会員がマンゲースを撮影
- その後、30年、20年前に付近で捕獲された動物の剥製がマンゲースであることが判明
- 7月1日から県が中心となり調査を開始、8月31日までに累計で9頭生け捕り

対応の状況

- 県が「情報交換会」を招集
 - …出席：九州地方環境事務所、県立博物館、鹿児島市、鹿児島国際大船越教授、日本野鳥の会中島氏
 - (第1回) 6月23日 …確認の経緯、今後の対応
 - (第2回) 6月29日 …今後の調査内容・方法
 - ①捕獲調査用箱ワナ設置、②自動撮影カメラ設置、③生息状況アンケート調査
- 7月15日、県が、7月16日から緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用して生息地確認調査・防除事業の実施等について実施することを発表。
- 8月11日、県が「第1回マンゲース生息確認調査・防除事業検討会」を招集
 - …出席：専門家（鹿児島国際大船越教授、環境省那覇事務所課長補佐）、環境省九州事務所、鹿児島県、県立博物館、鹿児島市で構成する検討会を実施。
 - 今後の事業実施内容（①防除事業、②自動撮影調査、③アンケート及び聞き取り調査）について、議論。